

国鉄 EF60形電気機関車 形式図

1960年に製造を開始した長距離貨物用機関車

根本的に従来の国鉄電機を脱皮した新設計の高性能機

BBBという3台車方式の下回り、曲面ガラスを使った正面窓などの目立つ部分を始め、

内外共に新しい機構が多く、EH10なみの力でしかも高速性能はそれを上回るほど

交流機ED70で成功した各部の改良が直流機Fにおよんだわけである

図は試作機2輛に次いで製造された第一次量産型 EF603～14を示したが、その後

数種の増備が続き、ブルートレイン用の特急機も登場

1964年製から2個ヘッドライトの採用、側面のデザイン変更など、車体回りの感じ

がかなり変わった

同系の旅客用にEF61、後続の改良型にEF65がある

